

令和7年度 小谷村教育委員会 5月定例会 会議録

◎開催日時 令和7年5月26日 (月)
開会：16時30分 閉会：17時40分

◎開催場所 小谷村教育委員会 相談・応接室

◎出席者 教育長 関 芳明
教育長職務代理人 太田 久吉
教育委員 片山 弥生
教育委員 松澤 彰一
教育委員 深澤 和子

◎傍聴者 なし

◎職務のため出席した者 教育課長 佐藤 孝行

1 開 会 (16:30)

○教育長 令和7年度小谷村教育委員会5月定例会の開会を告げる。

2 日程の報告

日程第1 4月定例会会議録の承認

○教育長 日程第1ということで前回会議録の承認になりますが、事前に送らせていただきましたが何かお気づきの点などございますでしょうか。

《特になし》

それでは、送付した案のとおり会議録とさせていただきますので宜しくお願い致します。

○出席委員 一同了承

日程第2 教育長事務報告

○教育長 教育長事務報告ですが、1枚捲っていただいたところに4月23日の定例教育委員会から、本日まで私が出席した行事等を記載してありますのでご覧いただきたいと思います。何かあれば後でお願いしたいと思います。

日程第3 議案上程、説明、質疑、決定

○教育長 日程第3ですが、議案上程、説明、質疑、決定ということで、本日は議案3つ上程させていただきます。

・議案第7号 令和6年度小谷村教育委員会事務事業の点検及び評価報告について

○教育長 地方教育行政の組織および運営に関する法律第26条の規定によりまして、毎年事務事業の点検をして、議会に提出するものであります。

1ページを見ていただきましてこの点検評価については、毎年、教育委員会で点検評

価を行って、議会へ提出して公表するということになっています。

根拠となるのは地方教育行政の組織および運営に関する法律第 26 条になります。2 番の教育委員会の活動状況についてですけれども、教育委員会は、村長から独立した行政委員会として市町村に設置されておりまして、教育長及び 4 人の委員で組織するということになっております。委員さんの構成についてですが、令和 6 年度につきましては、教育長の私が令和 6 年 4 月 1 日から 2 期目となりましたので、更新となっております。また、片山委員さんにつきましても令和 6 年 10 月 21 日から 2 期目ということになりましたのでこの点が昨年度と変わっている部分であります。

2 ページ以降については、教育委員会の会議の開催状況ということで開催日と場所、出席された委員の人数を記載、案件については議題に取り上げてあるものをここに記載をしてありますのでご覧いただければと思います。

3 ページの上から 3 行目のところに令和 6 年度第 1 回総合教育会議ということで 9 月 25 日に開催しておりますが、村長を含めた総合教育会議ということで実施したものであります。昨年度は 1 回開催しています。

4 ページからは、研修会、検討会、勉強会の参加状況ということで 4 月から 3 月までの研修会等への参加状況について記載をさせていただいておりますので、こちらはご覧いただきたいと思っております。

6 ページの主催行事や学校行事への参加状況ということで 4 月 2 日の入園式以降、3 月 25 日の卒園式まで行事等について記載をしてありますので、こちらもお覧いただければと思います。

7 ページのその他の活動について記載をしてありますので、こちらもお覧いただければと思います。

9 ページの教育委員会の活動に対する評価ということですが、「保小中連携教育」を縦軸、「地域との連携」を横軸とした保小中の一環型の共同体をつくり、地域ぐるみで小谷の子供を支え育む体制作りを整え推進をしているところをございます。教育委員の顔が見える活動の取り組みということで、定例教育委員会の会議録につきましては、村のホームページで公開をしておりますので審議内容がわかるように進めております。事務事業の点検評価についてですが、事業ごとに「事業概要・目標」「取り組み内容と成果」「課題」を評価シートに担当係でまとめて各係長から報告を受けました。それぞれ客観的な判断ということで ABCD の四つの評価をすることとしています。

10 ページの事務事業評価シートということで、1 番の教育委員会会議については、定例会と総合教育会議を開催していること、課題については教育環境を整えるための研究を継続する。教育に関する幅広い議論ができる会議としていくこととしておりまして評価は B としています。

2 番のおたり学校園運営委員会につきましては、全体会として 2 回、保小中に分れて部会を各 1 回開催しました。課題としては会議が形骸化することなく学校園の運営に活発な意見交換ができるように開催方法を工夫しながら、学校園委員の関わりを深めることとしておりまして評価は B としています。

3 番の小学校維持管理につきましては、適正な維持管理を行っていくということで、

6年度の主な事業としては、ランチルーム他エアコンの設置工事をしております。超大型気化式冷風機レンタルということで体育館に設置しました。課題としましては開校から19年が経過し、経年劣化による施設整備や点検など、安全面を優先した施設管理を継続するという一方で、令和7年度については、A・B棟と体育館の照明のLED化を行うこととしております。また、熱中症対策など学校生活において児童がストレスなく授業に取り組めるよう必要な物品類の配備をしていくということで、昨年とは違うタイプで、体育館のエアコンのレンタルを予定しています。

4番の中学校維持管理につきましては、昨年度実施した主な内容としましては、バスケットボールの設置工事を行っております。また、小学校同様に体育館にレンタルで冷風機を設置しています。課題としましては学校の適正な維持管理をしていくということで学校の専用水道につきましては安定した給水に向けて、引き続き、管路の修繕等対策を実施します。評価はB評価としています。

5番の保育園の管理については、昨年度に引き続き、「信州やまほいく」に取り組んでいます。購入物品等につきましては、給食室の冷凍冷蔵庫1台購入、保育室のテラス前日除け設置をしました。課題としましては、運営面においては一時保育や延長保育など、保護者の要望を聞きながら対応できるよう努める。定期的採用による年齢バランスに考慮した保育士の確保、3歳未満就園児の対応を課題としておりまして、評価はBとしています。

6番の学校給食共同調理場運営については、令和2年度から第3子の給食費免除を実施しておりまして、令和5年度から給食費の2分の1相当の補助を実施しています。購入物品についてはスチームコンベクションの更新をしています。課題は、食育を大切にしながら安全で美味しい給食を提供し、アレルギー児童生徒への個別対応を継続する。異物混入が発生したときには、職員間での確認など再発防止に努めていくこととしておりまして、評価はBとしています。

7番の教員住宅管理費については、教員住宅の適正な管理ということで、畳表替えなどの修繕、給湯器の修繕をしています。引き続き、教員住宅の老朽化に伴う修繕計画の立案が必要となっております。記載はしていませんが、住宅の確保も必要と思っております。評価はBとしています。

8番の特別支援教育の充実については、特別な支援を必要とする児童生徒の個別支援の充実を図るとし、課題としては、個別の支援が必要な者への継続支援、保護者、家族の理解を深める活動が必要としておりまして、評価はBとしています。

9番の特色ある学校づくりの推進については、学校裁量による特色ある学校づくりを支援するという一方で小中学校とも50万円ずつ補助金を支出しています。課題としては地域の支援や人材を活用しながら、特色ある学校づくりを推進していくということで評価はBとしています。

10番のこども家庭センター運営事業については、妊娠期から18歳まで切れ目なく支援するという一方で令和6年度からスタートしております。ファミリーサポートセンター事業も順調に稼働しておりまして年間の延べ利用回数90回、協力会員12人、利用会員16人という状況であります。課題としては、小谷村こども家庭センター運営

が円滑に進むように子ども、妊産婦、子育て世代に寄り添い、ニーズの把握に努める。また、把握した情報を関係機関と共有し、迅速な対応に努める。村民の方や関係機関にセンターがどんなところが広報活動をし、周知に努めるとしておりまして現在のところちょっとマンパワーの不足ということが課題となっております。評価はAとしています。

11番の通学環境の整備については、児童生徒の安全な通学環境を整備するというところで、村営バスの一部をスクールバスに利用しておりまして、特別日課等については臨時便の運行によりきめ細やかな対応を行っているところであります。課題としてはスクールバスの運行に当たっては、学校園、バス会社と綿密な調整を継続する。有害鳥獣出没時の通学の安全の確保ということで評価はBとしています。また、見守り活動として、ふれあい番所ボランティアの皆さんで、児童生徒の見守りを継続して行っていただいております。通学路の注意喚起の看板についても要望箇所に設置をしています。

12番の公営おたり塾運営事業については、保小中で、英会話、英語、理科、数学教育教室を実施しております。開催数と延べ人員については記載の通りであります。課題としましては、多く塾に通うことで、成果が上がっており、生徒たちが数多く通塾できるよう、講座数を増やしたり、時間を延長したりしています。希望に応じて個別指導やリモート学習の講座を可能としております。受講者や保護者と個別に連絡を取り合い、個々の成長を図っていききたいということで評価についてはBとしていますが、議会総務委員会で話がありまして、効果が出ているので、評価はAとしています。

13番の中学校海外交流研修については、昨年度は11月11日から15日までの4泊5日で2年生21名が参加しておりまして、1月22日から24日まで二水国民中学校17名の生徒とスキー交流を中心に、餅つき交流なども実施しております。課題については、今後の日本、台湾の状況の把握に努める。今年度も実施に向け、事前の準備をいろいろ進めるということとしておりまして評価はBとしています。

14番の交流研修事業については、姉妹都市交流先である、白子町、菊川市との交流で、実施内容については記載の通りであります。課題については菊川市と冬期交流のスキーを主とした交流であったが、近年の天候不順により間近まで開催が危ぶまれることがありました。参加人数も少数になってきているということで今後は、スキーはもとより積雪がない場合でも可能な内容による交流も検討していききたいということとしておりまして評価はBとしています。

15番の公民館運営事業については、実施した公民館教室講座等については、72回開催し、延296人が参加していただきました。課題としてはニーズにあった講座、教室の開催。村内の自然、歴史、民俗など小谷に関する知識の普及、新規受講者の確保ということで、評価についてはしっかりできたということでAとしています。

16番の社会教育団体文化事業活動支援については、文化活動に対する補助金等についてここに記載をしてしております。課題としては分館等との情報共有や連携するということで評価はBとしています。

17番の成人式事業20歳の集いについては、昨年度については8月15日に開催し、対

象者 24 名で実施をしております。課題としましては、新成人へ小谷の魅力発信方法、地元にいる対象者との連携ということで評価は B としています。

18 番の図書館運営事業については、図書館登録者数 2,139 名、蔵書数計は 32,918 点となっています。課題については、需要に合った資料収集と提供、魅力ある企画の実施とサービスの向上、休日スタッフの人手不足とし、評価は B としています。

19 番の人権教育事業については、人権ふれあい講座を実施しています。講演会の参加者が少ない。小中学校とも連携を課題としておりまして、評価は B としています。

20 番の児童健全育成事業については、放課後児童クラブの内容で、昨年度、年間開設 233 日、登録児童数は 42 名、延利用者数は 3,839 名、スタッフは 15 名となっております。課題については、児童数増によるスペースの不足、長期休暇時のスタッフ確保、スタッフの人手不足、施設の老朽化を課題に上げ、評価 A としています。

21 番の文化財保護事業については、昨年度については全国草原サミットシンポジウム in おたりの大会を開催しまして、無事成功することができました。文化財関係については、古文書整理調査、来馬層化石調査、稀少チョウの保護啓発、村有形文化財として道田阿弥陀堂仏像 70 体指定、国の登録有形文化財として、柳瀬の中村家一棟と土蔵一棟を指定しております。課題としましては、住民協働による保護啓発活動の継続、村民の保護意識の高揚などを上げております。評価は A としています。

22 番の郷土館・牛方宿管理事業については、実績は、郷土館入館者 2,262 名、入館料 448,580 円、牛方宿入館者 1,996 名、入館料 476,780 円でありました。課題としましては、入館者を増やすための情報発信、魅力ある展示内容の工夫、館内展示スペースのリニューアル等、維持管理、人件費と入館料のバランスを上げておりまして評価は B としています。

23 番の文化祭事業については、昨年度は選挙と重なり、例年開催の日程を変更して開催しました。芸能祭の発表については、事前録画とハイブリッド方式で開催をしております。課題については、展示出品数などの減少や来場者数が減少しておりまして評価は B としています。

24 番の文化芸術事業については、里の秋コンサートで、はざまゆかさんの鍵盤ハーモニカのコンサートを実施して鑑賞者 37 名でありました。課題については村内外の音楽美術関係者等との連携推進ということで、評価は B としています。

25 番の小谷村総合型地域スポーツクラブ事業については、一般部門 9 教室、登録者 116 名、延参加者数は 1,207 名、全 326 回の教室を開催しております。ジュニア部門については、8 クラブ登録者数 92 名、延参加者数 5,484 名、全 540 回の活動をしております。課題としては男性の参加者が非常に少ないこと。女性は中高年の参加が多く、子育て世代の参加を促すための政策が必要。村民のニーズ調査が必要等であり、指導者への報酬を含めた予算確保や料金設定に対する理解を上げておりまして、評価は B としています。

26 番のスポーツ大会事業については、スポーツ協会との連携による各種大会等を開催しました。課題としては、スキー大会については、各団体からの人員確保ができなくなっていること、近年の天候不順により、ジャンプ台やコース作りに支障が出て

きています。新たな課題としてスキー大会において最近のインバウンド増加によりまして駐車場の確保というものが非常に難しくなってきたということも出てきております。評価はAとしています。

27番の社会体育施設整備事業については、池の田グリーンスポーツ、村営社会体育館、梅池ゴールハウス3施設の指定管理者による管理としております。課題としてはグラウンドの整備や維持管理が厳しい状況にあり、施設の老朽化も進んでいる。来馬グラウンドについては、利用が見込めないということで評価はBとしております。

20ページの外部有識者の意見については、法律第26条の規定によりまして、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図ることになっているということで以前から議会総務委員会の皆様に説明をして、ご意見を求めてきたところでありまして。今回、総務委員会の皆様からいただいた意見については、それぞれの事業ごとに、ここに記載の通りのご意見をいただいております。28番では、その他全般として本事業評価について、教育や子育てに係る学識経験者等からの意見を聴取すべきであるというご意見いただいております。今まで平成28年度分の評価から総務委員会の皆様からご意見いただいていたところですが、今後の検討事項として捉えています。以上、この内容については6月の定例議会で報告させていただきたいと思っておりますので、お気づきの点等ありましたらお願いします。

○太田職務代理者 28 その他全般でその評価については。外部からの意見を聴取することですか。

○教育長 外部のどなたにお願いするかはわかりませんが、外部からの評価は、他の状況も聞きながら考えていきたいと思っております。各市町村教育委員会で様式も違いますが、小谷はずっとこの形で報告しておりますので、このような形で議会に報告させていただきたいと思っておりますがよろしいでしょうか。

○出席委員 一同了承

○教育長 議案第8号 県教育委員会および市町村教育委員会相互の連絡調整について 県教育委員会及び市町村教育委員会相互の任免及び人事等に関する連絡調整について、別紙のとおり了解事項を取り交わすことの承認であります。毎年、教育委員会の承認をいただいて、県教育委員会との取り交わしを行っているものであります。人事異動については、県と市町村で連絡を図って進めていくということでありまして、例年同様に承認をいただいて適正な人事について進めていきたいと思っておりますのでお認めいただきたいと思っておりますがこの点についてはよろしいでしょうか。

○深澤委員 今回小・中学校教頭先生は2年で異動になりましたが、任期に規定はありますか。先生ご本人のご希望はありますか。

○教育長 特にそういう規定があるわけではありませんが、基本3年ぐらいが多いですし、要望もありませんが、その通りいくかはわかりません。誰か1人が動くと、結局全体として異動となりますので、希望通りにいかない部分はあります。本日付で取り交わしをしたいと思っておりますので、お認めをお願いします。

○出席委員 一同了承

○教育長 議案第9号スポーツ推進委員の委嘱について

本来であれば、3月に2年の任期の切り替わるということで、3月の議案提出でしたが、手続きが漏れておりまして、今回となってしまいました。申し訳ございません。選任1番上の北村順二さんから深澤郁美さんまでは再任、新任で、竹田昇平さんをお願いしています。今まで配置していた、中田新吾さんが退任ということで、代わりに竹田さんを委員としてお願いしたいもので、8名の委員を委嘱したい思います。任期は令和7年4月1日から令和9年3月31日までの2年間になります。

○太田職務代理者 スポーツ推進委員の任務はどのようなことをしますか。

○教育長 スポーツの推進、普及になります。イベント時などに先に立って指導して活動をお願いしています。

○太田職務代理者 オリンピックの選手等の育成とは関係ないですか。

○教育長 スポーツの普及について先頭に立って指導していただくというような方と
思っただければと思います。それでは議案第9号についてお認めいただきたいと
思いますので、よろしくをお願いします。

○出席委員 一同了承

日程第4 報告協議事項

ここから非公開

○教育長 当面の日程ですが、別紙のとおりであります。大北市町村教育委員会連絡協議会の総会が今年は池田町で開催することになっていまして、7月11日（金）の予定です。当面の予定は以上です。

日程第5 自由討議

○教育長 日程第5の自由討議となりますが何かありますか。

○出席委員 なし

日程第6 次回委員会の開催予定

○教育長 それでは次回委員会の予定ですが、6月25日（水）16時30分からということで予定したいと思います。宜しくお願い致します。

○出席委員 一同了承

○教育長 閉会を告げる。

(17:40)